

タカラコラボラボ 第13回・第1期第13回TaCoLAB(宝塚市協働のまちづくり推進会議) 議事録	
開催日時	令和7年(2025年)5月15日(木) 15:30~17:00
開催場所	会議室A
次 第	1 開会 2 議事 (1) つながりカフェ TaCoLAB について (2) 協働の事例集の更新について 3 その他 4 閉会
出席委員	田中会長、加藤委員、遠座委員、永崎委員、大関委員、上田委員、橋之爪委員、松村委員、龍見委員
開催形態	公開(傍聴人1名)

1 開会

事務局から、本日の出席者は9名であり、宝塚市協働のまちづくり推進会議規則(以下「規則」という)第5条第2項に規定する過半数の出席要件を満たしているため、会議が成立していること、及び傍聴希望者は1名であることを報告した。

2 議事

(1) つながりカフェ TaCoLAB について

ア 6月~8月の開催について

- ① 4/25(金)、5/9(金)実施 第7、8回作業班報告
- ② 6~8月の開始について(作業班まとめ)

表記について事務局より資料に基づき報告を行い、意見交換を行った。

(ア) ピピア売布の場所は朝かお昼で、夜は男女共同参画センター・エルということか。

(イ) (事務局) 夜についてはやはり駅に近い方がいいのではという意見があった。ここおるについては車だと大丈夫かもしれないが、徒歩だと少し夜道など危ない可能性もあるため、夜にもう一度男女共同参画センター・エルでやってみるのはどうかという意見になった。ここおるはどの時間でも可能であり、雰囲気についても大丈夫という認識をしている。

(ウ) ここおるはもちろん夜でも可能である。場所についてアンケート内に項目はあったか。

(エ) (事務局)「今後どのような日時や場所で話し合いの場があれば参加しやすいか」という項目がある。駅前が来やすいということについては少し推測も入っている

が、駅前だと仕事帰りなどに来やすいということについては間違いないかなと思う。話しやすい場所の雰囲気とアクセスのしやすさのどちらを取るかということになると思う。宝塚駅だと JR も阪急もあり、誰が行っても行きやすいというメリットがあるというところで作業班でも意見が出たと思う。

- (オ) これは委員の皆さんがどっちがいいのかというのは今決めて良いのか。
- (カ) (事務局) それは今ご意見もらえればと思う。
- (キ) 最初候補をあげた中で駅の近くとなるとなかなか候補がないため、男女共同参画センター・エルではということになった。他の場所も探していければと思う。
- (ク) 場所をそこにして行きたいと言われてれば、前回も実際に感じたが、なんでここになんのテーマもなく行くのかという思いになる。あまり行こうかなとは思わない。
- (ケ) 逆に別の駅に近い（夜に使える）場所があればいいと思う。
- (コ) 現在宝塚の中だと今までの開催場所が左岸に集中しているが、例えば右岸よりのアピア北などはどうか。
- (サ) (事務局) コープつながりでアピア北は夜使えないかというのを現在確認している。駅にも近いので候補になると思う。
- (シ) (会長) 今決めるというわけではないのか。
- (ス) (事務局) 6月～8月をまとめて掲載したチラシを作りたいと思っているため、できれば場所も今日決められた方がいい。
- (セ) (会長) 周知の関係で今日3カ月分決めたいということなので決めていければと思う。男女共同参画センター・エルには前回利用した場所の他に会議室はあったか。
- (ソ) どのも前回利用した会議室と同じような感じだと思う。
- (タ) (事務局) すべて見たことがあるわけではないが、会議室を借りればどこもあまり変わらないのではないかなと思う。フリースペースみたいなどころではたぶんできないと思うので、部屋の中でということになる。
- (チ) 逆瀬川にあるほかの場所を借りるのはどうか。
- (ツ) (事務局) そこはまだ確認できていない。
- (テ) 多分使えると思う。駅にも近いので立ち寄りやすいと思う。
- (ト) (事務局) 人数的にも問題ない大きさか。
- (ナ) かなりの人数入れないとだめだったか。
- (ニ) (事務局) 10数人入れるイメージがあればいいのかなと思う。ここおるくらいあればいいかなというイメージ。有料とか無料とかはあるのか。
- (ヌ) 有料になる。
- (ネ) (事務局) あとは日程なども含め借りられるかどうか。予算についてはある程度は出すことが可能だが、継続してとなるとまた新たに予算措置が必要になる。一度事務局で預からせてもらい、借りられるかどうかも含め確認していく。金額についても数千円なら可能だが、1万円や2万円となると厳しいかなと思う。あげてい

ただいた2か所について調べ、可能であればそちらで決めさせていただく。難しかった場合男女共同参画センター・エルということでよいか。

- (ノ) この予算については私たち委員で出すということはできないのか。
- (ハ) (事務局) このつながりカフェは市の協働のまちづくり推進会議というところで行っているため、市民協働推進課で幾ばくかの予算を確保している。そのため、そこから支出できればと思っている。有料の場所を継続してとなるとそれ用に予算要求をしないといけないと思っている。一応審議会の公式のイベントとしてやっているため、毎回委員さんに費用を募ってやっていくのはどうなのかなと思う。民間であれば問題ないが審議会ということなので、そういったことはあまり前例がないと思う。絶対にいけないということはないと思うが、今は即答することができない。委員の方が出すとなっても参加委員が出すのか、全員が出すのか、あるいは出たくないというお考えもあると思うので、委員皆さんの意見をお聞きしてからになる。
- (ヒ) (会長) 川西のつながりカフェは100円か200円ほどの参加費があったと思う。
- (フ) (事務局) そのお金は実費という形だと思う。お茶やお菓子を出していたので場所代というよりは実費になると思う。
- (ヘ) (会長) 川西の場合はNPOがやっているというところで参加費を取っているということか。
- (ホ) (事務局) そうだと思う。市の直営ではなく、NPOの自主事業という形でやっている。市のイベントで参加費を取るとなるとハードルが高いかと思う。
- (マ) (会長) そうなると場所は民間の施設というよりは公共の施設を利用した方がいいのか。
- (ミ) (事務局) ここおるは趣旨に賛同いただいて無料で貸していただいている。ピア売布についてもコープが管理しているが、同様の理由で無料ということなので民間だからダメということではない。そのため、予算があればほかの場所でも可能である。有料の場所で継続してやっていく想定をしていなかったのも、ほかの場所でやってみて良かったら令和8年度に向けて予算を調整していくことになる。試行として一度やってみて雰囲気などをみてることはできる。いくらかわからないが、あとは値段との相談になる。
- (ム) (会長) そうすると選択肢も増えて、利用者にとっても有難くて良いと思う。
- (メ) (事務局) 来やすく話しやすい環境を整えるのが目的でそのための試行だと思うので、その場所が使えるかどうかを調査し、使えるのであれば優先的に使っていきたい。
- (モ) (会長) その場所が使えるかどうかはいつ頃わかるのか。もうチラシを作らないといけないと思うが。
- (ヤ) (事務局) 早々に取り掛かる。次のTaCoLABでは間に合わないかなと思うので、結果をメール等でお知らせする。事務局に一任してもらえればと思う。借りれ

そうであれば、やってみるという方向でいいのかなと思う。6～8月のどこで開催するのかという時期については事務局の判断にお任せいただきたい。

③ チラシ（案）について

- (ア) 「●月●日」というところはあと場所か何かを入れる予定か。
- (イ) (事務局) 曜日と場所を入れる予定。
- (ウ) 時間も入るという認識か。
- (エ) (事務局) 少し狭いが曜日、時間、場所を入れる予定。
- (オ) コーヒーやケーキを持ったイラストがあるが、もしかするとコーヒーやケーキが出てくると思うかもしれない。
- (カ) (事務局) 社会福祉協議会にフードドライブでご厚意をいただいております。お菓子を提供していただいたことや、それぞれ持ち寄って行ってきた。確かに、イラストのとおりコーヒーやケーキが出てくるというわけではないので、勘違いが起これば起これるかもしれない絵柄ではある。お菓子や飲み物を食べながら、飲みながらというところで雰囲気を出したつもりではあったが、確かにケーキはないとはなる。
- (キ) このイラストは持ち寄ってきているという風にもとらえられる。持ってきてと呼び掛けているようにもみえる。
- (ク) (事務局) 確かにそういう風にもみえる。カフェのようなという文言もあるので注文できると思われるかもしれない。
- (ケ) 色合いは良いと思う。
- (コ) アンケートのところにも記載している感想などを載せてはどうか。今のままだとどのような話があったのかわからない。何のつながりなのか、どういう目的で行った方がいいのかわからない。テーマはなしだが、ある程度のテーマはあると思うので、過去にどんな話題があったかだけでも知れた方がいいと思う。
- (サ) (事務局) どんな話をしてもいいけど、こんな話をしたというのをコメントのような形で載せた方がよいということか。
- (シ) どんな人がどんなことを話しているのかがある程度わかった方がいいと思う。
- (ス) (会長) これは日時や場所は四角で囲うなどした方がいいのではないか。
- (セ) 「第●●回」を入れた方がいいと思う。
- (ソ) (事務局) 本格的にスタートなので「第1回」か。
- (タ) 「第4回」でいいと思う。
- (チ) (事務局) 実績を示すという意味では「第4回」の方がいいということか。
- (ツ) (会長) 確かに。どういう話が出たとかが嘘になってしまう。
- (テ) (事務局) 参加者の生の声だということを伝えられるようにする。
- (ト) (会長) つながりって色々なことを想像できると思う。学生の就職活動委員会の委員長をしており、「Job カフェ」をやっているが、それは目的が仕事ということがわかる。合コンのような男女のつながりもある。それとは少し違うような気がし

ていて、市民活動のつながりなので、それを匂わせる方がいいと思う。

- (ナ) 「持ち込み OK」と記載した方がいいと思う。
- (ニ) 「持ち込み」というよりは「持ち寄り」の方がいいかもしれない。
- (ヌ) (会長) よく市民会議などでも作ってくれたお菓子を振る舞ってくれる。人柄やその地域で良く食べているものをくださる。そこからまた話が出てきたりして、そこでつながれることもあるのですごく大事だと思う。
- (ネ) (事務局) 自分で持ってきたり、それについて言いたい人もいるかもしれない。
- (ノ) (会長) いかに楽しい雰囲気を作り出すかというのがポイント。難しい顔をしていたら誰も来ないし、オープンだということをいかに出していくかだと思う。
- (ハ) (事務局) まちづくりの話をしたとかだと堅いと思うが、先ほどお話にあったように、参加者の「こんな話できたよ」とあると自然と誘導ができるかなと思う。また、たわいのない話をしてもいいんだというのも大事だと思う。まちづくりに関わりたいなと思っていた人がこのコメントを見て一回行ってみようかなと思ってもらえる効果もあると思う。少し工夫をして入れたいと思う。
- (ヒ) 『どなたでも』の箇所の「参加者の立場」と書いてあるが、「立場や所属を超えて」とした方がいいかと思う。先ほどの「持ち寄って」というのは『つながりカフェとは』のところに「持ち寄って話しながら交流しませんか？」というように入れたらいいと思う。何もしなくてはなくて何かを持ってくる気持ちでいるというのはどうかなと思う。
- (フ) (会長) 知恵やアイデアを持ち寄ってというのでも良いと思う。
- (ヘ) (事務局) 下の部分に「(協働のまちづくり推進会議)」と入れているがないほうがいいか。「TaCoLAB」だけだと何のことかわからないかなと思って入れた。
- (ホ) (会長) しばらくは付けておいて名前が知れてもっと有名になってきたらなくてもいいかなと思う。
- (マ) もっと「市民協働推進課」のところを小さくしてもいいかなと思う。
- (ミ) (事務局) 書いていないとどこに問い合わせたらいいかわからないなと思った。問い合わせがないと変かなと思う。「宝塚市まちづくり推進会議」も市かといわれると、民間でも名乗っても問題ない名前ではある。堅いとは思いますが、「市民協働推進課」という名前はあった方がいいかなと思う。逆に行政がやっているという安心感もある可能性がある。
- (ム) 問い合わせ先は必要だと思うので記載はして位置をもう少し下にして、小さくした方がいいと思う。「お申し込みはこちら」となっているが、申し込みは一応なしでいいのか。
- (メ) (事務局) 人数を把握しておきたいということで申込を受け付け、でもふらっと来てもいいよという風に考えている。申し込みをしてほしいと思っている。
- (モ) (会長) ここまででかなりイメージが出てきたかと思う。
- (ヤ) 今の意見を取り入れるとなると収まらなくなる可能性がある。
- (ユ) (事務局) 単純に言葉を追加するだけでなく、レイアウトなども変えていかない

といけないと思っている。

- (ヨ) 『つながりカフェとは』をなくして別のところに入れ込んだりして、もう少しデザインを変えていく必要がある。
- (ラ) (会長) アンケートのコメントも入っていくのか。
- (リ) (事務局) 入れる予定である。事務局で修正していくが、それについてもご意見が出るのではないかと思う。すぐに発行したかったが、修正などを考慮すると難しく、発行を少し遅らせ、6月中の作業班で確定させ、7月開催に間に合うようにさせていただく。6月もチラシは間に合わないが行う方向で進める。
- (ル) (事務局) 周知の方法についてはチラシが出来次第のものもあるが、この方法で進めさせていただく。

イ 5月の開催について

表記について事務局より資料に基づき説明を行い、意見交換を行った。

- (ア) 22日の気温が28度となっているが大丈夫なのか。
- (イ) (事務局) かなり暑くなると思われる。パラソルなどがなく、対策をご自身でしていただくことになる。
- (ウ) (事務局) 何か日光を避けられるような対策をする必要がある。
- (エ) (事務局) 開催場所はこの★マークの箇所を予定しており、公園河川課にも許可を取っている。ただ、フリースペースとなるため、万が一人がいた場合は臨機応変に対応していく必要がある。
- (オ) (会長) 帽子を被っていくとかか。
- (カ) (事務局) 暑さ対策として、帽子を被る、冷たい飲み物を持ってくるなどがある。日焼けが気になる方は日焼け止めも塗っていただきたい。テントは個人的に雰囲気合わないのかなと思っている。広く開けた場所でゆったりと思っているのでやるとするならば何もない状態がいいかと思う。気温については前日の時点で予報などで判断することも可能だと思っている。気温も含めて前日の予報の時点で悪いとなれば雨の場合と同様に開催を見送るということも一つの選択肢かなと思う。
- (キ) (事務局) 第二庁舎あたりの屋根がある場所はどうか。
- (ク) (事務局) 借りられるかどうかは許可次第になる。雰囲気とかもあるため皆さんのご意見はどうか。
- (ケ) 曇りで雨が降らなければ、どこでやっても同じだと思う。晴れで気温が高い場合は日陰に入る必要があるかなと思う。
- (コ) (事務局) まず、許可が取れるか確認する。取れる前提だが、取ればどちらを使うか天気などを考慮して決められればと思う。屋根のある方だと椅子がないので必ず宝塚料理店でお弁当を買ってもらって SORABEN のサービスを利用していただきたい。
- (サ) (事務局) 皆さん十分に対策して参加していただきたい。

(シ) (会長) グラドルルールもこれで問題ないか。

(ス) (意見なし)

(2) 協働の事例集の更新について

① インタビュー 現在の進捗状況の報告

② インタビュー終了済 委員からの報告・感想

表記について事務局より資料に基づき説明を行い、インタビューが終了している委員より報告を行ったのち意見交換を行った。

(ア) (宝塚西谷 栗園再生プロジェクトについて) 最近実際に参加したという人に会った。その人は自ら参加したくて参加したとおっしゃっていた。実際どのくらいの数の人がプロジェクトに参加されているのか。

(イ) 申込みをされた方の中で、作業日に来られる人だけ、来て活動していた。仕事をリタイアした人や、若い夫婦の方もいた。関係人口を増やしたいという目的でやっている。

(ウ) このプロジェクトがきっかけで移住したという人もいた。宝塚市外からの移住だった。

(エ) (事務局) 事例集の作成にあたり魅力が800字に収まらないと思う。そのため、今回事例集を作成したのちに、ゲストでお呼びして、色々なお話を聞くというのも良いと思う。

(オ) つながりカフェに呼ぶのはどうか。

(カ) (事務局) つながりカフェに呼ぶことも可能だと思う。ゲストとして来てもらってテーマは決めないが、色々なお話を引き出すことができると、つながりカフェ自体も生きてくると思う。

(キ) その場所で行なうつながりカフェを開催するのはどうか。

(ク) (事務局) 川西のつながりカフェも基本は同じ場所で開催しているが、何回か出張という形で別の場所で開催している。(西谷のプロジェクトに) 来ている人が西谷の人ではないため、その日にどこかでやるとか、別の日に西谷夢プラザでやるとか、いろいろなやり方があると思う。事例集の更新をきっかけにつながりが生まれてどんどん新しい意見やアイデアが生まれればと思う。

(ケ) (事務局) 色々なところに行くのと固定化してやっていくとので、今度どのようにしていくのか考えていければと思う。

③ 事例集掲載ホームページのタイトルの意見出しについて

事務局より案があれば教えていただきたい旨の周知を行った。

3 その他

4 閉会

以上